

地域協働学校だより No. 2

令和4年6月24日
新宿区立市谷小学校
地域協働学校運営協議会

各学年1時間ずつの学年別運動会が5月21日と24日に行われ、観覧も入れ替え制で実施されました。また、みどりのボランティアによる植替えと併せてご報告します。

春の運動会

今年度は例年どおり5月に運動会を行うことができました。しかし、21日(土)は途中から雨になり、3年生と1年生のみとなっていました。2・4・5・6年生は週明けの5月24(火)に開催されました。

まずは3年生の登場です。『60m走』と2年生のときよりちょっと長くなり、高学年に仲間入りしたみたいで誇らしげです。張り切って初めてのコーナーもうまく走り切りました。表現のフラッグ『Mix 思いを一つに』では途中、雨が降る中堂々と踊りきりました。



1年生は『40m走』では、カー杯に走り、『いちがやニンジャ SASUKE』では雨がふる中でも1年生らしく元気いっぱい踊りました。24日には校舎から他学年の観覧をし、小学校初めての運動会を楽しみました。

21日は雨が大雨りとなってしまう1年生までの実施となりました。

予備日での開催

5月24日(火)はすっかり晴れて、運動会日和となりました。気を取り直して、2年生からスタートです。『40m走』、『心を一つに！笑顔の2年生』。ペットボトルにビーズや鈴を入れて、スズランテープをつけて自分用のポンポンを手に表現しました。また、カラフルなTシャツを着て華やかに表現を彩りました。2年生になってちょっとお兄さんお姉さんになって堂々と演技する姿が見られました。



4年生は『60m走』と『ミルクナムリ』の表現でした。エイサーの踊りでなかなか難しい曲でしたが、太鼓も全員でしっかり息を合わせ、一つ一つのポーズが完璧に決まっていました。短い練習ながらよくがんばったことが伝わってきました。

5年生は、高学年ということもあり、開会式、閉会式の進行、選手宣誓などの挨拶も立派でした。『100m走』と『Wavin' Flag 2022』。大きなフラッグを使った表現でした。風もあり、青と黄色のフラッグがはためいてきれいでした。1曲目は、YOASOBIの『ツバメ』でしっとり。2曲目は Aimer(エメ)の『残響散歌』でフラッグを力強く振ると大きな音が鳴りかこよかったです。





6年生は『100m走』のあと、表現『紡』。保護者からは、「入学直後の運動会で『6年生ってこんなにすごいのか！』と感動したソーラン節を『自分たちもやり遂げた！』という達成感いっぱいの表情が印象的で、最高学年らしい落ち着きと伝統をつなごうとする情熱を感じました。」と言葉がありました。

そして、閉会式での最後の言葉はさすが最上級生。堂々とお話をしてくれました。先生、両親、地域に対するお礼にはじまり、下級生に向けての言葉も送ってくれました。コロナ禍以前のような他の学年のお手伝いなどの活動はできませんでしたが、市谷小の児童の代表としての役割を立派に務めました。

「1時間のうちに我が子を間近で見れるのはありがたい。」「学年別で淋しかったけど教室や屋上から他学年の子達が一生懸命に声援を送ってくれている姿が嬉しかった。」などといった保護者の声も聞かれました。先生からは「保護者の入退場については、ご協力のお陰でとてもスムーズに行えました。地域協働、PTA 役員の皆さんも誘導していただきありがとうございました。」と感謝のお話がありました。



みどりのボランティア 植替え

6月6日に予定していた飼育栽培委員会の児童さんとの植替えが雨のため実現せず、翌々日の8日にみどりのボランティアの方々のみとなりましたが、植替えを行うことができました。苗の種類は暑さに強い4種類。ジニア、ニチニチソウ、ペンタス、ポーチュラカです。皆さまご来校の際は、みどり門の外、校内は校舎前、大久保通りのお花をご覧になってください。

また、4人の新規メンバーの登録がありました。ご興味のある方はぜひ副校長先生までご連絡ください。



地域協働学校だよりの最新版は市谷小のホームページのトップページ、バックナンバーは以下の URL から
https://www.shinjuku.ed.jp/es-ichigaya/kyoudou_main1.html